

授業デザインシート

1 学 年 単 元 名 「 じ ど う 車 く ら べ 」

事柄の順序など情報と情報との関係について理解することができるように、「じどう車ずかん」をつくる。

学習過程	期待する「深い学び」の姿	教師の問いかけや問い返し
つかむ 興味や関心をもち	<p>はしご車はどんな「しごと」をするのかな。</p> <p>「しごと」に合った「つくり」は何があるのかな。</p>	<p>はしご車にはどんな「しごと」があるかな。</p> <p>何を「つくり」として説明に書いたらよいか考えていこう。</p>
追究する 見通しをもつて粘り強く取り組む	<p>はしご車の絵を見たら、「つくり」を見つけたよ。</p> <p>友達には、色々な「つくり」があるんだね。</p> <p>「しごと」に合った「つくり」はどれかな。</p> <p>友達は、どんな「つくり」を見つけたのかな。聞いてみたい。</p> <p>友だちの意見を聞いて、必要な「つくり」が分かってきたよ。</p>	<p>はしご車が「しごと」をするのに必要な「つくり」を見つけてみよう。</p> <p>「しごと」をするために、一番大事な「つくり」はどれかな。</p> <p>どうしてその「つくり」が必要だと思ったのかな。</p>
まとめる 自分の学びや成長を実感し次の学びに向かう	<p>はしご車の「しごと」や、「しごと」に合った「つくり」が分かったよ。</p> <p>順序に気をつけて、書くことが大事だね。</p>	<p>はしご車の「しごと」と「つくり」について、どんなことがわかったかな。</p> <p>説明する文章を書いてみて、分かったことはなにか。</p>

全7時間中の7時間目

<本時のねらい>

はしご車の動画資料や挿絵から情報を集めたり、集めた情報の関係について話し合ったりする活動を通して、はしご車の「しごと」と「つくり」を捉えることができる。

<対話的な活動の設定>

場面

デジタル教科書のはしご車の挿絵を用い、見つけた「つくり」について共有したり話し合ったりする活動を通して、「しごと」に合った「つくり」を選んでいく。

形態

ペアでの共有 → 深めるための全体共有

目的

見つけた「つくり」を共有し、「しごと」に必要な「つくり」を話し合うことで、「しごと」と「つくり」の関係性について考えを深めることができる。

国語科学習指導案

令和3年11月12日 5校時

1年2組 指導者 今井 京子

場所 1年2組 教室

【授業の視点】

はしご車の「しごと」と「つくり」を捉えるために、デジタル教科書の動画資料や挿絵を活用して情報を集め、集めた情報をもとに「しごと」と「つくり」の関係について話し合うことは有効であったか。

I 単元（教材）名 せつめいする文しょうをよもう
(教材「じどう車くらべ」)

II 考察

1 学習指導要領上の位置付け

(知識及び技能)

(2)ア 共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解すること。

(思考力、判断力、表現力)「C 読むこと」

(1)ア 時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えること。

(1)ウ 文章の中の重要な語や文を考えて選び出すこと。

【言語活動例】「C 読むこと」

(2)ア 事物の仕組みを説明した文章などを読み、分かったことや考えたことを述べる活動。

2 単元について

本単元では、文章の中から、自動車の「しごと」と「つくり」を取り出してワークシートにまとめることで、情報と情報との関係を捉える力を育成する言語活動を設定した。その価値は、以下の通りである。

《単元を通して資質・能力を育成する上で大切にすること（教材の価値）》

ア（知識及び技能）

・文章を構成している自動車の「しごと」と「つくり」との関係について理解していること。

イ（思考力、判断力、表現力）

・説明されていることについて、事柄の順序を考えながら内容の大体を捉えて読むこと。

・文章や絵などの資料の中から、「しごと」や「つくり」に関わる重要な情報を選び出すこと。

ウ（学びに向かう力、人間性等）

・進んで文章を読み、説明における順序の重要性を知ること、自分が説明するときを生かしたいことを見つけようとしていること。

この学習は、今後、2年の「たんぼぼのちえ」「どうぶつ園のじゅうい」の学習へと発展する。

3 本単元に関わる児童の実態

III 目 標

- (1) 事柄の順序など情報と情報との関係について理解することができる。
- (2) ①事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えることができる。
- (2) ②文章の中の重要な語や文を考えて選び出すことができる。
- (3) 言葉がもつよさを感じるとともに、楽しんで読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

IV 単元（題材）の評価規準

評価規準		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。(2)ア)	①事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えることができる。(C(1)ア) ②文章の中の重要な語や文を考えて選び出すことができる。(C(1)ウ)	①粘り強く、事柄の順序や、情報と情報との関係に着目し、内容の大体を捉えて文章を読み、学習課題に沿って、必要な情報を選び出してまとめようとしている。

V 指導方針

(知識及び技能)

- 情報と情報との関係について理解することができるように、見つけた情報について、文章や絵に印を付けて読む活動を設定する。

(思考力、判断力、表現力)

- 内容の大体を捉えて読むことができるように、文章中の3つの事例について、「問い」と「答え」の文に線を引かせて読む活動を設定する。
- 文章から重要な語や文を選び出すことができるように、挿絵に加え、ICTを活用して動画を見ることで、説明されていることについて理解を深めることができるようにする。(学びに向かう力、人間性等)
- 説明における順序の重要性を知り、自分が説明するときに生かしたいことを見つけることができるように、挿絵や文章を並び替えて説明の順序を確認したり、その意図について話し合ったりする活動を設定する。

VI 指導と評価の計画 (全7時間計画、本時は7/7)

過程	時間	○ねらい めあて	☆振り返り (意識)	評価項目 (評価方法)		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
つかむ	1	○自動車には、それぞれ「しごと」と「つくり」があることに気づき、学習の見通しをもつことができる。 じどう車の「しごと」と「つくり」をまとめよう。 「じどう車くらべ」をよんで、がくしゅうけいかくをたてよう。	☆自動車には「しごと」と「つくり」があることが分かったよ。 ☆他の自動車の「しごと」と「つくり」も知りたいな。			・態① (発言・記述・観察) さまざまな自動車には、それぞれ「しごと」と「つくり」があることに興味をもち、進んで文章を読もうとしている。
追究する	2	○問いの文や出てきた自動車を確かめることを通して、文章内容の大体を捉えることができる。 どんなことがかかれているか、たしかめながらよもう。	☆問いの文が2つあることが分かったよ。 ☆3つの自動車についてせつめいされていることが分かったよ。	○思① (発言・記述) 問いの文や出てきた自動車を確かめることを通して、文章内容の大体を捉えてる。		
	3	○説明を読み、バスやじょうよう車の「しごと」と「つくり」を捉えることができる。 バスやじょうよう車の「しごと」と「つくり」をまとめよう。	☆バスやじょうよう車の「しごと」と「つくり」が分かったよ。 ☆どうして	・知① (発言・記述) 「しごと」と「つくり」に合った「つくり」が説明され	○思② (発言・記述) バスや乗用車の説明を読み、その「しご	

			その「つくり」になっているのかが分かったよ。	ていることに気づいている。	と」と「つくり」を捉えている。	
4	○説明を読み、トラックの「しごと」と「つくり」を捉えることができる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> トラックの「しごと」と「つくり」をまとめよう。 </div>	☆トラックの「しごと」と「つくり」が分かったよ。 ☆どうしてその「つくり」になっているのかが分かったよ。	・知① (発言・記述) 「しごと」に合った「つくり」が説明されていることに気づいている。	○思② (発言・記述) トラックの説明を読み、その「しごと」と「つくり」を捉えている。		
5	○説明を読み、クレーン車の「しごと」と「つくり」を捉えることができる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> クレーン車の「しごと」と「つくり」をまとめよう。 </div>	☆クレーン車の「しごと」と「つくり」が分かったよ。 ☆どうしてその「つくり」になっているのかが分かったよ。	・知① (発言・記述) 「しごと」に合った「つくり」が説明されていることに気づいている。	○思② (発言・記述) クレーン車の説明を読み、その「しごと」と「つくり」を捉えている。		
6	○事例の順序について考える活動を通して、構成の意図を捉えることができる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> どうしてこのじゅんじょでせつめいしたのかかんがえよう。 </div>	☆説明するときは、順序が大切だと分かったよ。 ☆読む人が知っていそうなことから説明するとよいこと		・思① (発言・記述) 事例の順序について考える活動を通して、構成の意図を考えている。		
						<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> バスやじょうよう車の「しごと」と「つくり」をまとめよう。 </div>

まとめ	7 【本時】	<p>○はしご車の資料から、その「しごと」と「つくり」を捉えることができる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>はしご車の「しごと」と「つくり」をせつめいする文しょうをかこう。</p> </div>	<p>☆はしご車の「しごと」と「つくり」が分かったよ。 ☆どうしてその「つくり」になっているのが分かったよ。 ☆自動車を紹介する文の書き方が分かったよ。</p>		<p>○思② (発言・記述) はしご車の資料から、その「しごと」と「つくり」を捉えている。</p>	<p>・態① (発言・記述) 説明における順序の重要性を知り、自分が説明するときにかそうとしている。</p>
-----	-----------	--	--	--	---	--

VII 本時の学習（本時は7／7）

1 ねらい

はしご車の動画資料や挿絵から情報を集めたり、集めた情報の関係について話し合ったりする活動を通して、はしご車の「しごと」と「つくり」を捉えることができる。

2 準備・資料

掲示資料、ワークシート

3 本時の展開

学習活動と子供の意識	時間	指導上の留意点・支援
<p>1 本時のめあてをつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はしご車のしごとはなんだろう。 ・はしご車は、はしごがついているな。他にもつくりはあるのかな。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>はしご車の「しごと」と「つくり」をせつめいする文しょうをつくろう。</p> </div>	5	<p>○はしご車の挿絵を掲示し、「しごと」と「つくり」を予想させることで、本時のめあてをつかむことができるようにする。</p> <p>○説明の順序や「しごと」と「つくり」の文型を示した資料を提示して、前時までの学習を振り返り、今日の学習では、はしご車を説明する文章を考えて書くことを伝える。</p>

<p>2 はしご車の「しごと」と「つくり」を考える。</p> <p>(1) はしご車が動く様子の動画を見て、「しごと」を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はしごが高い所まで伸びているね。 ・逃げ遅れた人を助けているね。 ・はしご車の「しごと」は、「高いところに逃げ遅れた人を助ける」だね。 ・高いところの火を消すのも「しごと」だね。 <p>(2) はしご車の「しごと」を説明する文章を書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「しごと」を書くときは、「…しごとをしています。」と書くんだね。 <p>(3) タブレットではしご車の挿絵を見て、「しごと」に合う「つくり」を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高い所にいる人を助けるためには「はしご」が必要だな。 ・人を乗せるために「かご」が必要だな。 ・車たいが傾かないように「あし」がついているな。 <p>(4) 見つけた「つくり」をクラス全体で共有する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「はしご」は絶対必要な「つくり」だと思う。 ・クレーン車で、「かたむかないようにあしがついている」とあったから、はしご車のあしもそのためについていると思う。 <p>(5) はしご車の「つくり」を</p>	<p>7</p> <p>5</p> <p>5</p> <p>10</p> <p>8</p>	<p>○視覚的な情報に注目することができるように、動画は無音で流す。</p> <p>○「しごと」に着目できるように、「高い所で何をしているのかな」と、問いかける。</p> <p>○児童から出た発言を使いながら「しごと」の説明を板書で完成させる。</p> <p>○各児童が挙げた言葉を参考にしながら、それぞれで「しごと」を完成させるように伝える。</p> <p>○既存の知識から、「火を消すしごと」と出ること考えられる。はしご車がホースで消火している場面の写真を用意しておき、児童の発言に合わせて提示する。</p> <p>○掲示資料を活用し、「しごと」の文型を確認する。</p> <p>○自分のタブレットで挿絵を見るときに、詳しく見たい部分を拡大して見るよう伝える。</p> <p>○「しごと」に必要な「つくり」を見つけたら、タブレットのはしご車の挿絵に印を付けるように指示する。</p> <p>○全体共有の場で自信をもって発表することができるように、情報を集めた後に分かったことをペアで共有する場を設ける。</p> <p>○しごとに必要な「つくり」を視覚的に取捨選択することができるように、児童が発表したことを短冊に書いて整理する。</p> <p>○「つくり」について理解を深めることができるよう、どうしてその「つくり」が必要なのか補助発問する。</p> <p>○文型を確認し、「しごと」「つくり」の順で</p>
--	---	--

<p>説明する文章を書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「つくり」は、「…がついています。」と書かれていたな。 ・「しごと」と「つくり」は、「そのために」で繋ごう。 		<p>書くことを確認する。</p> <p>○意図的指名をして児童の書いた説明文を発表させることで、「しごと」「つくり」の順で書かれていることや、「しごと」に合った「つくり」で書かれていることを確認する。</p>
<p>評価項目 思②(発言・記述)</p> <p>はしご車の「しごと」と「つくり」を捉えて、文章に表している。</p>		
<p>3 本時の振り返りを書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はしご車の「しごと」に合った「つくり」が分かったよ。 ・順序に気をつけて文章を書くことができたよ。 	5	<p>○ワークシートに振り返りを記入し、本時の学習のねらいが達成できたか自己評価できるようにする。</p> <p>○はしご車の「しごと」と「つくり」を見つけてきたことを賞賛し、次時への学習の意欲と見通しをもたせる。</p>

《板書計画》

<p>○つくり ながいはしご しっかりしたあし かご 車たいがあかい タイヤ</p>	<p>○しごと かじのときに、たかい ところになげおくれ た人をたすける</p>		<p>挿絵</p>	<p>説明の順序 掲示資料</p>	<p>はしご車の「しごと」と「つくり」をせつめいする文しよをかこう。</p>	<p>じどう車くらべ</p>
--	--	--	-----------	-----------------------	--	----------------